

わたしの意見

私のおじいちゃん

私のおじいちゃんは、漁師です。淡路島で有名な海苔を作ったり、魚を捕って売ったりしています。たまに海苔や魚をおすそ分けしてくれます。その海苔は、辛すぎず薄すぎずとても美味しいです。

でも、漁師が減っていて海苔作りが大変そうです。おじいちゃん

の海苔は最高だから、淡路の人だけじゃなく島外の人にも食べてほしいです。



おかだ みつか
岡田 蜜香さん
(中田小学校6年)

僕が想像する未来の淡路市

最近、子どもの頃より人や車が増えてきたように感じており、更にもっと沢山の人が淡路島に移住してくれば良いと考えています。僕の大好きな淡路島の山や海、田畑、池や川の風景…少子高齢化が進んで、環境保全の担い手の減少が問題となってきました。観光を楽しむだけでなく、淡路市の大きな魅力に引き寄せられ、移住してきた人



しみず まきし
清水 将暉志さん
(東浦中学校3年)

たちと美しい淡路市の環境を次世代に継承していけるような活気ある社会を作っていきたいと考えています。

淡路で感じた人の温かさ

私は最近、人の温かさを身近に感じました。

バスに乗ったときに運転手さんに「今日も学校？気をつけて。」と声をかけてもらったり、アルバイト先の職員さんに「来てくれて助かっているよ。」と言ってもらえたりして、地元ではないのに地元と同じような心地良さを感じました。いつも優しい言葉に支えられ、元気をもらっています。

人とのつながりや温かさを身近に感じられる淡路島はとても素敵なおとこだと思います。



いなだ みら
稲田 未来さん
(関西総合リハビリテーション専門学校 作業療法学科)

編集後記

9月議会では、令和7年度の様々な事業の成果について議論が行われました。地域に愛され続けた「ワールドパークONOKORO」の廃止に関する条例の審査など、地域にとって影響の大きな件の審査もありました。

「かけはし」では、議会ではどんな議論が行われたのかを市民の皆様

【編集委員】村田沙織、城下陽一、小田晃正、土井章史、岡田教夫、長瀬雅宏、古山久則



写真：ありがとう 淡路ワールドパークONOKORO

Photo by 村田沙織

★廃棄する場合は「その他紙類(雑がみ)」としてリサイクルしてください。